



碧南ロータリークラブ週報

第3169回例会 令和8年6月17日(水)

- 会長 黒田 泰弘
- 幹事 永坂 誠司
- 会場監督(SAA) 長田 一希

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内
TEL<0566>41-1100
ホームページ: <https://www.hekinan-rc.jp>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
FAX<0566>48-1100

- 会報委員 杉浦邦彦・長田康弘・杉浦秀延

2025-2026 年度
国際ロータリー会長メッセージ

UNITE
FOR
GOOD

よいことの
ために
手を取りあおう

● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のお弁当

大正館

会 長 挨拶

失礼致します。

先週はゴルフ遠征、また、国際大会に多くのメンバーが参加されて盛り上げていただきましたことにお礼申し上げます。特に国際大会は異例の盛り上がりとなりまして、ガバナーナイトへの参加人数が 2760 地区だけでも 620 人に上り、ガバナー輩出

地区であります蒲郡 RC のメンバー 40 人は別室に追いやられるという異常事態となりました。知立 RC は特に結束が強いのか、クラブメンバー 25 名の参加となりました。

4 クラブの会長のうち、唯一さぼりました私は横浜 RC のメンバーさんより、11 日は横浜名所巡りの後、歌手のピーターこと池畑慎之介さんの観劇、12 日は東京観光から京橋の山王祭見学などの接待を受けまして、労をねぎらっていただきました。

特に観劇では私だけ最前列の中央席をご用意くださって、とてもリラックス出来ませんでした。また、予約いただきましたニューグランドホテルは横浜 RC の例会場ですが、和朝定食で 4,500 円でしたので、例会の昼食代はいったいいくらなのかとふと思ってしまいました。今回行けなかった国際大会へは今後、機会がございましたら是非参加させていただきたいと思えます。

さて、昨今のニュース等で皇室についての報道をよく耳にします。我がクラブにも学習院大学にてご学友の方もおられますが、その方の言われた「不易流行」という言葉を用いるなら、何が不易で何が流行かの確認も時折必要ではないかと思う今日この頃です。



黒田泰弘会長

クラブに関して言えば、定款・細則に準じておれば問題ないですが、我々が入会した頃、先輩方に碧南の伝統とお教えいただいたことが、いつの間にか流行の部分変わってしまったことも沢山ございます。自分自身、会長としてどうであったかを反省していましたが、今更ですがそんなことが頭をよぎりました。ともあれ、本日が最後の例会となりました。

昨年の今頃を思い返せば、RI 会長の突然の辞任で、どうなってしまうのかと心配していましたが、方針変更することもなく、胸を撫で下ろしたスタートでした。しかし、当然最後までご一緒出来ると思っていました倉内裕さんがお亡くなりになられましたことや、最後まで例会プログラムを完了してくださったにも関わらず、十分なお礼も言えず、突然の退会となりました竹内康人さんのことなど、悲しい出来事もございました。

方針の 1 つでありました会員拡大につきましても、本年度激増とはなりませんでしたが、入会者は碧南 RC に相応しい方と、先輩方に言われ続けていますので、タイミングもあることは担当委員長さんもお承知の上で進めていることと思われまます。引き続き、次年度も皆様にご協力いただきながら進めていただければと存じます。私としましては、せめて退会者を最小限にとどめたいと、Enjoy Rotary を掲げ、毎回の例会を少しでも来たくなるような楽しい雰囲気にならうと心がけて来まました。

ポリオ根絶につきましても、ポリオ例会をさせていただき、皆様には沢山のご協力をいただきました。平和構築につきましても、例会、家族会などでメッセージとして発信はして来ましたが、依然、世の中では戦争状態が続いております。直接の政治介入は出来ないロータリークラブですが、国際平和を願うロータリークラブの役割は、今後益々重要視されて行くものだと思います。

本日は役員挨拶ということですので、続きはこの後とさせていただきます。本日もよろしくお願ひ致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 西尾 RC より例会変更のお知らせが届いております。
- ・ 本日は最終例会となりますので、引き出しの中のものはお持ち帰りいただきますよう、よろしくお願ひ致します。



永坂誠司幹事

委 員 会 報 告

<出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 60 名 (内出席免除者 16 名の内出席者 15 名) 出席者 52 名	
出席対象者 52 / 59 名	出席率 88.14%
欠席者 8 名 (病欠者 0 名)	

<ニコボックス>

- 黒田 泰弘君 皆様のおかげをもちまして、本日を迎える事が出来ました。一年間本当にありがとうございました。
- 鈴木 泰博君 黒田会長、岡本副会長、永坂幹事、1年間御苦勞様でした。皆様のお陰で、直前会長を務めることができました。感謝いたします。
- 杉浦 栄次君 会長エレクトとして1年間勉強させて頂きました。ありがとうございました。
- 岡本 耕也君 一年間ありがとうございました。
- 永坂 誠司君 メンバーの皆様にも一年間本当にお世話になりました。心より感謝申し上げます。
先日ゴルフ遠征の折に、ゴルフ部会の幹事の皆様には設営頂き、大変お世話になり誠にありがとうございました。いろいろご迷惑おかけし申しわけございませんでした。
- 黒田 昌司君 会長、幹事、理事役員の方々、1年間ご苦勞様でした。感謝。
- 伊藤 正幸君 先般行われました、令和8年度碧南高浜防犯協会連合会総会にて会長を拝命いたしました。安心、安全で快適な碧南市の実現のため、力不足の身ではございますが、前会長の杉浦秀延さんの的確な御指南をいただき、全力を尽くしてまいりますので、ご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。
米山奨学委員長です。一年間ご協力、ありがとうございました。
- 角谷 信二君 岡田竜治くん、お世話になりました。
- 山中 寛紀君 先週の例会、杉浦秀延さまには大変高価なる紙芝居をご披露頂き、驚いて居ります。父寛三物語、少々美化し過ぎの感も否めませんが、色々とお褒めの言葉を賜わり、心より御礼申し上げます。
今年度、会員選考職業分類委員長を無事1年努めることが出来ました。黒田会長他、関係会員の皆様と事務局間瀬さん、有難うございました。
- 榊原 健君 一年間、黒田会長はじめ会員の皆様にはお世話になりました。特に狙い打ちされた方は、申しわけありませんでした。これに懲りずに平松委員長に力をお貸し戴けたらと思います。ありがとうございました。再見。
- 藤関 孝典君 6月11日、遠征ゴルフ大会瀬田ゴルフコースにて繰り上げ優勝させて頂きました。ゴルフ幹事の皆様、一年間ありがとうございました。
会員増強委員会、皆様のご協力ありがとうございました。
- 服部 弘史君 1年間、会計をつとめさせて頂きました。ご協力ありがとうございました。
- 大竹 密貴君 1年間ありがとうございました。
- 岡島 晋一君 副幹事として1年間、本当に微力でしたが、御世話になりました。新年度より、また宜しく御願いします。
- 貝田 隆彦君 社会奉仕委員長、一年間ありがとうございました。
- 杉浦 邦彦君 クラブ会報委員会委員長を1年務めさせて頂きました。皆さんの御協

- 力のおかげで無事に終わることが出来ました。ありがとうございました。
- 縦山 朋久君 1年間お世話になりました。ありがとうございました。
- 石川 鋼勇君 親睦活動委員会、年忘れ家族会・春の家族会など大変お世話になりました。ありがとうございました！
- 長田 一希君 皆様のご協力の元、1年間SAAを務める事ができました。ありがとうございました。
- 亀山 晋次君 } (ゴルフ部会幹事) 京都遠征、無事に行って参りました。ご参加いただいた
榊原 靖浩君 } 皆様に感謝申し上げます。黒田会長、永坂幹事、ご厚志ありがとうございました。
牧野 勝俊君 } 岡田竜治さん、アテンド、運転助かりました！！ 1年間ありがとうございました。
- 亀山 晋次君 6月13日～15日の3日間、北海道にて石川鋼勇さん、杉浦友則さんに大変お世話になりました。とても楽しかったです！！
- 石川 昌樹君 一年間ありがとうございました。
- 岡田 竜治君 1年間有り難うございました。いっぱい噛んで、いっぱいやらかしました。色々勉強になりました。

最 終 例 会

「役員挨拶」

幹事 永坂誠司君



永坂誠司君

失礼致します。

今回は不適切な言葉を吐かないように慎重に言葉を選んでお話しさせていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

昨年度の6月にRI会長予定者であったマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ氏が突然辞任されるという出来事がありまして、黒田会長におかれましても、同様の中で本年度がスタート致しました。このような予期せぬ事態に直面した際にも、冷静に判断し、対応していくことの重要性を改めて学ばせていただきました。

本年度の事業と致しましては、各委員会の委員長の指導のもと、メンバーの皆様が自分の役割をしっかりと果たしていただきまして、滞りなく進み、無事に終わったということで、本当に皆様に感謝申し上げます。

その中で私が少し携わらせていただいた事業と致しましては、地区補助金を利用させていただいて、碧南市役所の沿道に植樹をさせていただきました。その後一部の方とともに美化活動をさせていただきました。その節は本当にメンバーの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

植樹させていただいたのがキンモクセイでございまして、皆様は何かと市役所に行く機会があると思います。秋になると良い香りが漂うのではないかと思います。その香りを嗅ぎながら、碧南RCの事業をここでやったんだなと思っただけだと幸いです。

この事業を通して私が感じたことは、碧南 RC 創設以来、継続事業として植樹をずっと行っておりまして、やったからこそ思うのかもかもしれませんが、本当に素晴らしい事業だなというふうに感じております。なので、今後とも末永く植樹事業が行われていくことを切に願っております。

黒田会長のもと、幹事として 1 年間務めさせていただきましたが、会長をはじめ、メンバーの皆様、事務局の間瀬さんに支えていただきながら、もう少しで終わろうとしております。皆様には心より感謝申し上げる次第でございます。本当にありがとうございました。例会での会長の挨拶には毎回感銘を受けて聞かせていただきました。多くのことを学ばせていただいたなど実感しております。また、IM において、黒田会長と懇親会で一緒に登壇させていただき、私にとっては本当に心に残る思い出になりました。本当に良かったな、ありがたかったなと思っております。

1 年間を振り返ると、IM で歌い、年末の家族会で歌い、インフォーマルミーティングで皆様の歌を聴かせていただき、歌で始まり、歌で終わる、そんな 1 年だったなと感じております。インフォーマルミーティングで私も歌えば、本当の意味で歌の 1 年になったんじゃないかと今感じておりまして、ちょっと失敗したなと思っております。

最後になりますが、歴史と伝統を重んじつつ、未来に向けて新たな発想を取り入れ、親睦を大切に活動している碧南 RC は、誠に素晴らしい団体であると改めて感じております。これ以上話をすると墓穴を掘ると思いますので、これで終わらせていただきます。

1 年間本当にありがとうございました。

副会長 岡本耕也君

失礼致します。

誠司君が墓穴を掘っていただければとても話しやすかったんですけど、いつにもなく原稿まで用意されて、上手く話をまとめられた後に私が副会長の挨拶っていうのも、何となく居心地が悪いんですけども、特に副会長の挨拶は自分なりに思うと微妙なところでして、例年の副会長の最後の挨拶はコンパクトにまとめられておると思います。

しかも、名前を挙げて申し訳ございませんが、昨年の秀延さんはスーパーコンパクトにまとめられたような気がしますので、私もこんな調子でやればいいんだよなというふうにとずっと感じておりまして、気楽に今週まで構えていたんですが、月曜日に誠司君から電話かかって来まして、5 分は喋ってほしいと言われました。過去に 5 分も喋った副会長おるのかなと思ひまして、それでも頑張って 3 分ぐらいやらんと会長も大変だろうなと思ひながら、3 バージョンは考えてはきたんですが、今日来たら黒田会長からは 10 分喋ってほしいと言われましたが、即興では上手く喋れませんので、簡単に副会長の挨拶をさせていただいて、さっさとメインイベントの黒田会長に渡したいと思ひます。



岡本耕也君

副会長という役割は冒頭で申した通りちょっと微妙な感じで、何か役割を持たせていただくのかなと思っていたんですが、実際やってみると完全なる会長の黒子と言いますか、影武者と言いますか、スペアと言いますか、会長に何かない限りはほとんど出番がないという形で、当初、会長からちょっと心臓が弱いというお話を伺っておりましたので、調子悪くなって突然欠席とかやめてよねと思っていたんですが、きっちり 2 回の計画欠席で済ませていただきまして、本当に素晴らしい会長だなと心から感謝申し上げます。

会長は残念ながらゴルフはされないのですが、ゴルフの会だけは出るのが副会長としての役目なんだろうなと思ひまして、真面目に出させてもらったんですが、よく考えてみれば副会長でなくても大体のゴルフの会は出てたもんですから、そんなに苦にならないなという形で思っていました。

じゃあ何が大変だったのかなと思うと、やっぱり皆様の方に顔を向けて座るのが結構プレッシャーがかかりまして、卓話もしっかり聞かないかんし、ちょっとうとうとする訳にもいかないしという形で、これが一番だったかなという気がします。

あと、会長と幹事がとても立派な方なんで、隣にいながら毎回勉強させてもらっているんですが、さっき永坂幹事も言われた通り黒田会長が本当にバラエティーに富んだ挨拶をされまして、自分のご趣味であられる古物の話ですとか、いろんな小道具を使われたり、スライドを使われたり、時には AI の原稿もあったかもしれませんが、毎回きっちり原稿用意してお話しされるので、自分に与えられた 2 回の副会長挨拶がいかにもさんだったかなと、今ここに立っても恥ずかしい思いをしておる次第であります。

永坂幹事におかれましては、幹事職の大変さを身をもって感じるように毎回毎回あそこに積んであるファイルがどんどん厚くなっていくもんですから、大変な 1 年間を本当にお疲れ様でした。

本当に 1 年間勉強させていただきまして、感謝する次第ですし、副会長というのはそれほど多くの役目がある訳ではないので、声がかかった方は二つ返事で受けていただくことをお願いさせていただきまして、メインイベンターの黒田会長にバトンを渡したいと思ひます。

本当に 1 年間ありがとうございました。

会長 黒田泰弘君

失礼致します。

先ほど岡本副会長が言われた通り 1 年間やらせていただいて、一番気がかりだったのが持病でして、時々言葉に詰まるような場面もあって、お見苦しい点もありましたことをまずお詫び致します。そして、何よりも岡本副会長にはご迷惑をかけずに来られましたことが一番良かったなと思ひます。

皆様、1 年間お騒がせ致しましたけれども、歴代の会長の中で一番会長職が似合わない私为本日まで無事に来られましたのも、役員・理事をはじめ会員の皆様のご協力あってこそだと



黒田泰弘君

深く感謝申し上げます。来月からはまた定位置の窓際に戻りおとなしくしていますが、いよいよ杉浦栄次会長、岡島晋一幹事という王道に行くお2人の出番となります。私も陰ながら応援して行きますので、皆様もどうかよろしくお願い致します。

会長は自由にやれる一方、責任も伴いまして、正直、これはやろうか、やめにしようかと迷うこともございました。平岩辰之さんに「思い残すことのないように」のお言葉をいただき、考えついたことは全てやろうと決心致しました。それ故に側近の方々には大変なご苦勞をおかけしました。最後にお詫び申し上げます。そして、メンバーの皆様には寛大なロータリー精神にて接していただき、心よりお礼申し上げます。

挨拶としては以上ですが、皆様の前でお話出来るのも最後でございますので、言い残したことを少しお話しさせていただきます。

1月に卓話の講師としてお越しいただきました北原さんは、オモチャのコレクターとしては日本一を誇りますが、私のもう1人の師匠に昭和23年生まれで、北原さんと同期生の熊谷信夫(くまがいのぶお)さんという方が関西におられます。その方はコレクターというよりもオモチャの学術的研究をされている方で、北原さんよりも前からご活躍されていまして、47年前に当たる1979年にこのような専門書を出版されています。19歳でした私はこの本にいたく感動致しまして、この世界に足を踏み入れました。

その熊谷さんが人生の集大成としての本を出したいので、黒田君に協力して欲しいと要請をいただきました。私には明治・大正・戦前までの玩具と、国産モデルカーのオモチャの写真を提供して欲しいとのご依頼でした。快く承諾致しますと、遠方よりカメラマンとお2人で我が家に何度も何度も通っていただき、2023年にこの本が無事完成致しました。

写真撮影のために取り出した47年分の倉庫にため込んでいた玩具の量の多さに自分でも驚き、全部飾ってみたいと思いました。その頃、日進工業様より我が社が間借りしています塩浜工場跡地に「博物館を作ってよ」と長田和徳君に言われたことも手伝いまして、昭和100年の節目に完成を目指して、塩浜工場ではないですが、我が社の不要になった倉庫を再利用した展示ルームを手作りしてまいりました。

熊谷さんという方は事業として、ブリキのロボットの復刻版も製作・販売していまして、その商品の数々は海外にも多く渡り、「大阪ブリキ」のブランド名で世界中の多くのファンを獲得して来ました。その製作工程を記した品々を私に保存して欲しいと言われましたので、その展示ルームの1階に「大阪ブリキ玩具資料室コレクション」という小部屋を作り、展示させていただきました。

その他、若い頃に更生保護のボランティア活動をともにしていました棚尾の杉浦君よりいただきました「杉浦無線」の倉庫を片付けた際に残っていました品々を飾り、杉浦無線さんの先代の頃の店舗を再現してみました。また、三重県にありました田端義夫後援会の聖地でもありましたスナック「船」さんの解体工事の際、店内の備品一式も私が全て預かり保存していましたので、そのお店も再現してみました。あと、加藤潮光さん・知彦さん、中根佑治さんのコラボコーナーなどもございます。

この6月にようやく完成致しましたが、フジセキ建設のお母様で、私の母と盟友の房子様だけは完成前に私がおぶって見ていただきました。息子であります孝典先輩より「俺でもお

ぶったことがないのに」と笑われました。

こんな感じの展示ルームですが、どうしても見てみたいと思われる物好きな方がいらっしゃいましたら、手土産を持って来ていただければ、コーヒーくらいはお出し致しますので、ご承知おき願います。

最後になりますが、会長挨拶では藤井達吉さんも出品された明治36年に大阪市で開催されました第5回内国勸業博覧会のことや、1867年に徳川昭武に随行した渋沢栄一他が参加されたパリ万博などのお話もしたかったのですが、ロータリークラブにあまり関係のないことが多かったので断念しました。このようなお話ばかりで失礼致しましたが、これもクラブの多様性と捉えていただき、お許しいただきたく存じます。

任期はまだ少しございますが、皆様、本当に1年間どうもありがとうございました。

次回例会案内

令和8年7月15日（水）17：30～ 碧南商工会議所

クラブ協議会「決算・予算の報告」・インフォーマルミーティング